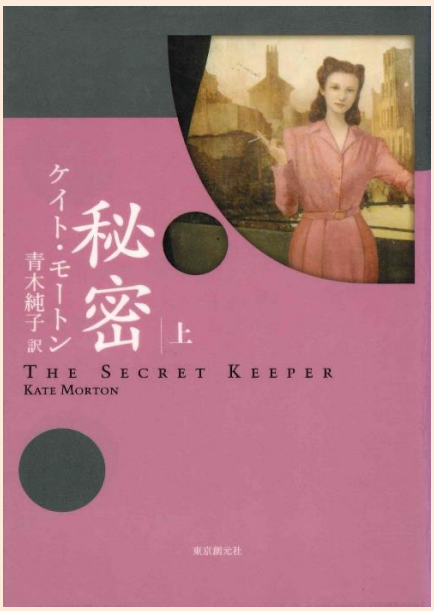
図書館員が選ぶこの一冊 101

『秘密　上・下』
東京創元社　ケイト・モートン／著

1961年の夏、少女・ローレルは、母が訪問者の男をナイフで刺して殺すところを目撃し、衝撃を受ける。真相がわからないまま50年が経ち、死期迫る母のトランクから1冊の本とヴィヴィアンという女性とのツーショット写真が出てくる。国民的女優となったローレルは、母の過去をまったく知らなかったことに気づき、母の秘密を探り始める。殺された男と母との関係は？ヴィヴィアンとは何者なのか？



作者は、オーストラリアの作家。過去と現在を交互に語る手法で、最後に驚きの秘密が明かされる。第6回翻訳ミステリー大賞ほか、多数受賞作品。